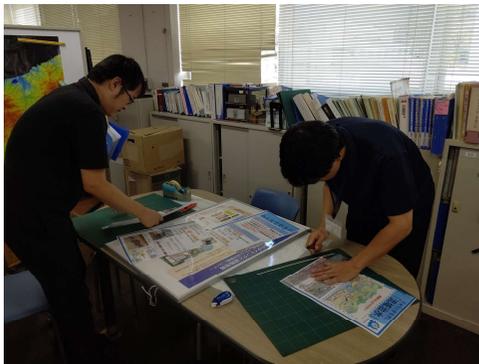


鳥取県庁インターンシップ

2024年9月2日(月)～9月6日(金)実施 (河川課・鳥取県土整備事務所・技術企画課)



日にち	内容
9月2日(月)	県土整備部の概要説明 土木インフラツーリズム
9月3日(火)	各受入所属の概要説明 若手職員との意見交換会 各受入所属による研修
9月4日(水)	現場研修
9月5日(木)	各受入所属による研修
9月6日(金)	レポート作成・報告会

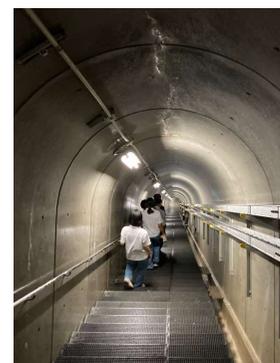


9月2日(月)AM 技術企画課/県土整備部の概要説明



県土整備部の担う役割について説明し、河川、道路、港湾、砂防などたくさんの事業を行っていることを学びました。

9月2日(月)PM 技術企画課/土木インフラツアーリズム



「土木インフラツアーリズム」と題してダムをたくさん巡り、国土交通省管理の殿ダムではダムの内部に潜入し、施設の構造や役割を学びました。

インフラの魅力発信について考えました。

9月3日(火) 各受入所属/各所属の概要説明

鳥取県が行う事業等について学びました。

9月3日(火) 技術企画課/若手職員との意見交換



土木職の若手職員と仕事で大変だったことや職場の雰囲気など職員の経験を踏まえて意見交換しました。

9月3日(火)・5日(木) 各受入所属による研修

9月15日(日)に琴浦町で開催される「防災フェスタ」で展示する流域治水の紹介パネルを作成しました。

開催地である琴浦町にちなんだ
わかりやすい説明を考えて工夫しました→



まちづくり事業に関して実際に現地を歩いて状況を確認し、事業計画を作成しました。

水辺(県管理河川)とまちづくりについて「どんなまちづくりができるか」を考えました。

9月4日(水) 河川課・鳥取県土整備事務所・中部総合事務所県土整備局/現場研修

様々な事業の現場を一日でまわりました。



砂田川河川改修事業



佐治川河川災害復旧



佐治川ダム



倉吉関金道路



北条JCT



見生寺谷川砂防事業



日置川河川改修事業

研修生の感想

- ・さまざまな現場研修があり良かった。
- ・設計図を読むのが難しかった。
- ・現場を専門的な角度で見ることができた。
- ・今まで何気なく通っていた道をつくるのに多くの苦労があったことがわかった。

9月6日(金) レポート作成・報告会



9月15日(日)に開催された防災フェスタでインターンシップ生が作成したパネルを活用させていただきました。

(参考)鳥取県県土整備部R6インターンシップ受入状況

期間	インターンシップ先	インターンシップ生
8月19日(月)～8月23日(金)	道路企画課・道路建設課	大学3年生 1名
	米子県土整備局	大学3年生 1名
8月26日(月)～8月30日(金)	中部総合事務所県土整備局	大学3年生 1名
9月2日(月)～9月6日(金)	河川課	大学3年生 1名
	鳥取県土整備事務所	大学3年生 2名 高校2年生 2名

研修生の感想

- ・説明者(職員、建設会社)が専門用語をなるべく使わず説明してくれたのでわかりやすかった。
- ・県の事業について詳しく知ることができた。・たくさんの現場に行けて良かった。
- ・研修では学生の視点・職員の視点の両方で考えることができた。
- ・座学の後に現場研修をしたので理解が深まった。
- ・現場研修では視覚から情報を得ることができた。・職員が楽しそうに仕事をしていた。